

募集

在職者訓練受講生募集
「第二種酸素欠乏危険作業及び
粉じん作業に係る特別教育講習」

受講期間
令和元年12月5日(木)
12月6日(金) 2日間

受講時間
8時30分～16時30分

募集期間
令和元年10月31日(木)
11月13日(水) 8時30分～17時

受講場所
青森県立むつ高等技術専門学校

応募資格

在職者で酸欠・粉じんに関する
基礎知識を習得したい方

募集定員 10名

受講料

3,400円(授業料1,200
円+テキスト代2,200円)

問合せ先

青森県立むつ高等技術専門学校
むつ市文京町31-1
☎24-11234

令和2年度モニター募集

海上自衛隊大湊地方総監部では、
基地周辺にお住まいの皆様から自

衛隊に対するご意見・ご要望を頂
くために次のとおりモニターを募
集します。

募集人員・任期
募集人員 6名
任期2年間(令和2年4月1日
～令和4年3月31日まで)

活動内容
護衛艦見学、基地見学、大湊地
方隊の各種行事への参加等、ア
ンケートへの回答、モニター会
議への出席

モニター資格(応募資格)

大湊基地周辺に在住する満20歳
～60歳までの方。(令和2年4
月1日現在)

防衛問題、自衛隊について関心
があり、協力意思をお持ちの方。

応募要領

氏名・生年月日・性別・職業・
住所・電話番号をご記入のうえ、
官製はがき・FAX又はメール
でご応募下さい。

応募締切

令和元年12月16日(月)

※詳しくは、大湊地方総監部総務
課広報係までお問い合わせ下さ
い。

問合せ・申込先

海上自衛隊大湊地方総監部
総務課広報係
〒035-8511
むつ市大湊町4-1
☎24-11111(内線2304)
Fax 24-11640

メールアドレス
orikouhou@net.msdf.mod.go.jp

イベント

第15回むつ海洋・環境
科学シンポジウム開催

むつ市に所在する公益財団法人
日本海洋科学振興財団、国立研究
開発法人日本原子力研究開発機構、
国立研究開発法人海洋研究開発機
構、公益財団法人日本分析センタ
ーの4研究機関が一堂に会し、海
洋・環境科学に関する研究活動の
一端を住民の方々にわかりやすく
ご紹介するとともに、関連する研
究分野について最新の研究報告並
びに異常気象と気候変動に関する
特別講演を行うシンポジウムを開
催します。

日時

11月29日(金)
13時15分～17時25分

場所

プラザホテルむつ
(むつ市下北町2-46)

参加料 無料

問合せ先

第15回むつ海洋・環境科学シン
ポジウム事務局(公益財団法人
日本海洋科学振興財団 むつ海
洋研究所 内)
☎0175-22-9111

むつ科学技術館

11月シアター上映

①10時・15時
世界絵本箱シリーズ「モリス
のまほうのふくら(全3話)」
(25分)

②12時
ユネスコ世界遺産「大航海時
代の残照」(65分)

場所 コミュニケーションシアター

つくってたいけん工作教室

日時 土曜日・日曜日・祝日に
開催します。詳細につきまし
ては、直接当館までお問い合
わせ下さい。
『紙コップロボットをつくらう!』
※参加費・予約不要

場所 つくってたいけん工作コーナ-

理科実験・観察

日時 毎週日曜日に開催
①11時 ②14時

内容

①「超低温の世界を調べよう」
②「光の不思議な世界を調べよう」

場所 1階探求コーナー

問合せ先 むつ科学技術館

☎25-2091
FAX 25-2092
ホームページ
http://www.jmsfm.or.jp/msm.htm

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

令和元年 県内の交通事故概況
青森県交通対策協議会 令和元年8月31日現在

Table with 4 columns: 発生/死者/傷者, 8月中, 年間累計, 年齢別/状態別, 死者の状況, 高年齢者の死者, 夜間の死者, 歩行者の死者, 自動車乗車中の死者, 非着用死者.

※()内は対前年比です。

毎月1日は「県民交通安全の日」・15日は「高齢者交通安全の日」

11月は ～夜間の交通事故防止のため“反射材”を着用しましょう～

いきいきシルバー交通安全強調月間

この時期は日没が早く、夕暮れから夜間にかけて高齢者の交通事故が多発する傾向にあります。

高齢者の皆さんは、夕暮れ時や夜間には、運転者から目に付きやすい明る色の服装をし、反射材を身に付けましょう。また、運転に不安を感じた場合は、各警察署等の運転適性相談窓口にお気軽に御相談ください。

運転者の皆さんは、ライトを早めに点灯し、スピードを控えめにするなど、ゆとりと思いやりの心を持った運転を心掛けましょう。

- 運動の期間 11月1日(金)から11月30日(土)まで
運動の重点 1 高齢者の安全な通行の確保
2 高齢者運転者の交通事故防止
3 高齢者の交通安全に関する県民の意識啓発

